

ひとときを輝くパートナー
「おぼほのりんご」でさ行く編



本所フルステでの出荷風景



「王林」特選を出荷



鏡面扉が美しい



青森流通のUD新型クオンが大阪に出発



1つ1つ丁寧に積み込まれる



輝くLEDファイバーのテール



ヘッドライトの形状がカッコイイ

JA相馬村管内のりんご園地では、りんごの花が満開を迎え、桜に負けないほどの美しい景色となった今日この頃。

今回、当JAフルーツステーションを出発したのは、青森流通のトラック。王林の特選36玉と40玉など約300ケースのほか、りんごジュース20ケースが大阪府にある大果大阪青果へ向けて積み込まれた。この王林は、アイスボックスにも印字されている通り、1-MCPを用いた新たなりんごの鮮度保持技術が施されている。この技術を使うことにより、通常の貯蔵よりも優れた品質で消費者にりんごを届けることが可能となった。りんごは収穫した後にも成熟が進み、時間の経過とともに老化をもたらすことから、1-MCP技術を使うことで収穫時の硬さや、みずみずしい食感などを残すことが出来ている。年間を通して消費者の元に美味しい飛馬りんごを届けるためには、欠かせない存在といっても過言ではないだろう。

技術の進歩により、今日も新鮮さを保った美味しい飛馬りんごが消費者の元に届けられた。

魅力
Part 2

農業振興課
広報担当
齊藤 大貴

JA相馬村広報

りんごのもり
林檎の森

2018.5 Vol.430

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2018年5月15日

JA 相馬村概況

〈平成30年4月末日現在〉

組合員数	889人
(うち准組合員数)	366人
出資金	638,860千円
貯金額	8,943,873千円
共済保有高	3,501,608万円